都市の複合災害対応の最前線

－地盤災害の側面から－

Workshop on Frontiers of Multi-Hazard Mitigation Strategies in Urban Areas

– Highlighting geotechnical aspects –

2016

11 / 7 (Mon)

都市域への人口集中と山岳地域の過疎化が進む中、地盤災害のリスクは日増しに大きなものになっている。山腹に都市域の拡大する香港、四川大地震で崩壊の多発した山岳地域が背面にそびえる成都市、 そして政令指定都市であり関東大震災で甚大な被害の生じた横浜市の主要な大学の防災の専門家が、互いに共通する複合災害の実際と、将来への戦略を語る。

【日　時】　2016年11月7日（月） 13時00分～17時00分（開場:12時30分）
【会　場】　横浜国立大学経済学部講義棟2号館 211 教室（キャンパスマップ N4-3）
【言　語】　英　語
【申込み】　オンラインかFaxでお申込みください。
【ウェブ】　http://www.ynu.ac.jp/hus/kokusai/17006/detail.html（QRコード）

第1部　都市と土砂災害、その軽減への対策

大野 宏之　　一般財団法人 砂防・地すべり技術センター 専務理事
周 錦添　　香港理工大学　建設・環境学院　土木・環境工学科　講座教授
顧 林生　　四川大学-香港理工大学災後重建・管理学院 執行院長 教授
立花 正人　　横浜市危機管理監

第2部　複合災害軽減への戦略と危機管理

戴 建國　　香港理工大学 建設・環境学院 土木・環境工学科　准教授
徐 幼麟　　香港理工大学 建設・環境学院長　講座教授

主催：横浜国立大学国際戦略推進機構、都市イノベーション研究院
香港理工大学建設･環境学院、四川大学-香港理工大学災後重建･管理学院
協力：科学技術振興機構日本･アジア青少年サイエンス交流事業「さくらサイエンス」プログラム

【問い合わせ】
国際戦略推進機構
企画推進部門教授　徐浩源
TEL:045-339-3036
FAX:045-339-3039
kokusai.kikaku@ynu.ac.jp